

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名「LCCの参入効果分析に関する調査研究」	
2. 有識者意見の概要及び対応	
<p>有識者：加藤 一誠氏 日本大学 経済学部 教授</p> <p> 手塚広一郎氏 日本大学 経済学部 教授</p> <p> 吉田雄一朗氏 広島大学大学院 国際協力研究科 教授</p> <p> 飯塚 秋成氏 航空イノベーション総括寄付講座 特任准教授</p>	
意見の概要	意見に対する対応
<ul style="list-style-type: none"> • LCC 利用者比べ、FSC 利用者等は「安全面での安心度」を重視している割合が高いことから、安全面が不安視されているように見えてしまうが、逆に、これから安全面が認識されてきたら不安が解消される、という考え方のほうがふさわしい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 安全面でのイメージの改善が LCC の利用者増に繋がる可能性がある点を加筆した。
<ul style="list-style-type: none"> • 旅客 1 人あたりの LCC 参入便益が 500 円という結果については、比較すべき既存の結果は少ないと考えられるが、CVM による支払意思額の推定値はどんなものでも概ね 500 円／人くらいになることを考えると、概ね妥当な水準であると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 研究所報において 1 人当たりの便益を記載した。
<ul style="list-style-type: none"> • 分析データの対象に国際線からの乗継は含まれているか理由を含めて記載すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> • 特定の都市間流動に着目した時系列解析のため、各路線の旅客数のうち、複数の路線を乗り継ぐトランジット旅客は除外して分析している点を記載した。